

概要

地区名	武蔵浦和駅第3街区第一種市街地再開発事業
施行者	組合
所在地	さいたま市南区沼影1丁目、白幡5丁目の各一部
地区面積	約2.6ha
事業期間	平成23年度～平成29年度
用途地域等	商業地域(80/500)、防火地域、高度利用地区
地区の概要	武蔵浦和駅第3街区は、「さいたま市の副都心」に位置づけられているにもかかわらず、低密度の土地利用で、街区内の都市計画道路等も未整備の状況でした。そこで、土地の合理的かつ健全な高度利用を図るため、商業・業務・住宅や緑豊かな人工地盤等の複合機能を導入した地上32階の超高層ビルとあわせて、道路等の公共施設を一体的に整備しました。

施設建築物の概要

敷地面積	約19,100m ²
建築面積	約13,200m ²
延床面積	約95,400m ²
容積対象面積	約69,100m ²
建ぺい率	約70%
容積率	約360%
構造	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造
高さ	約99m
規模	地上32階、地下1階
用途	商業施設、業務施設、住宅施設、駐車場、駐輪場
住宅戸数	776戸

施設建築物の名称	OASIS (オアシス) (街区名称)
名称の由来	人が集まり、交流し、幸せを育む豊かな庭園のある街区。武蔵浦和にとっての、誰もが暮らしたいと思う「オアシス」。



完成写真

